

所沢市 財政トークス



第32号「令和3年度当初予算」
所沢市財務部財政課 令和3年5月発行

所沢市の財政について、わかりやすくお伝えするために発行している所沢市財政トークス。今号は、令和3年度当初予算について、「1 予算総額」「2 歳入予算」「3 歳出予算」の3本立てでお送りします。

財政に詳しい方も、普段あまりなじみのない方も、この機会に、所沢市の財政について新しい発見をしていただき、興味を持っていただけたら幸いです。

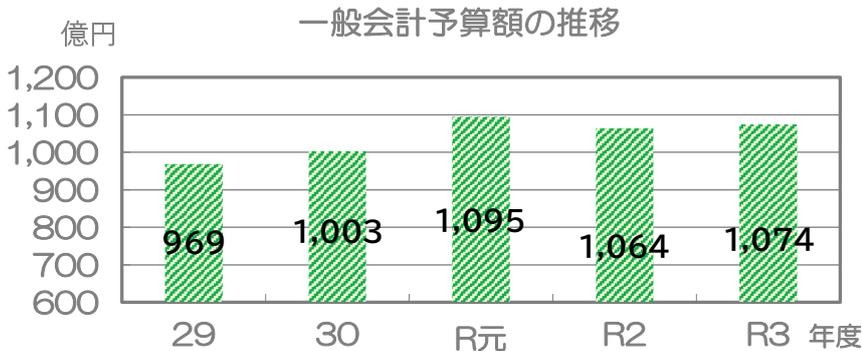
1 予算総額

人を中心にしたまちづくり
ソフトもハードも発信予算

一般会計予算総額 1,074 億円

3月25日に議会で予算案が修正可決され、令和3年度当初予算額が決定しました。

予算総額は、一般会計で 1,074 億円、特別・企業会計を含めると、1,949億5,518万4,000円となりました。



一般会計予算総額は、平成30年度に初めて1,000億円を超えたあと、令和3年度まで1,000億円を超える規模で推移しています。

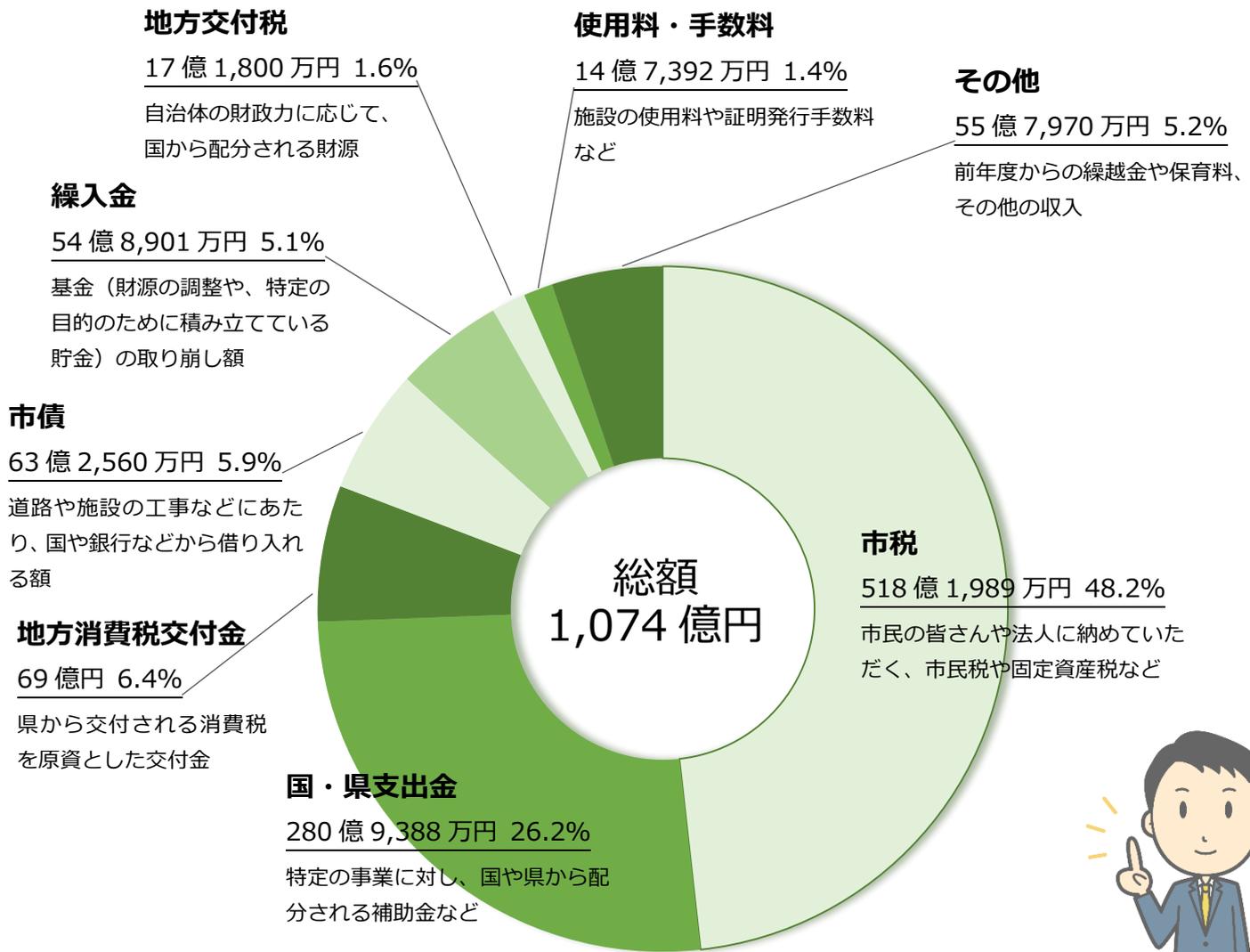
令和3年度は前年度比で10億円増となっていますが、この主な要因としては、東部クリーンセンター長寿命化工事完了に伴い約24億円の減額となった一方、新たに新型コロナウイルスワクチン接種関連経費として約15億円を計上したこと、歳出の約半分を占める民生費で社会保障経費などを中心に約18億7,000万円増額となったことなどが挙げられます。

今年度予算では、教育や環境に関するソフト事業に加え、所沢駅西口地区のまちづくりや三ヶ島工業団地周辺の産業用地創出などのハード事業も行っていくための予算となっています。

名付けて、『人を中心にしたまちづくり ソフトもハードも発信予算!!』

次のページからは、歳入・歳出の概要についてお伝えしていきます。

2 歳入予算



◆◆ 昨年度と比べて大きく変わったところは?? ◆◆

↑増額↑…国庫支出金（+8億 7,036万円、+4.4%）

土木など投資的経費に充てられる国庫補助金が減となった一方、新型コロナウイルスワクチン接種のための国庫負担金などが増となった結果、全体として8億 7,036万円の増額となりました。

↑増額↑…繰入金（+2億 8,326万円、+5.4%）

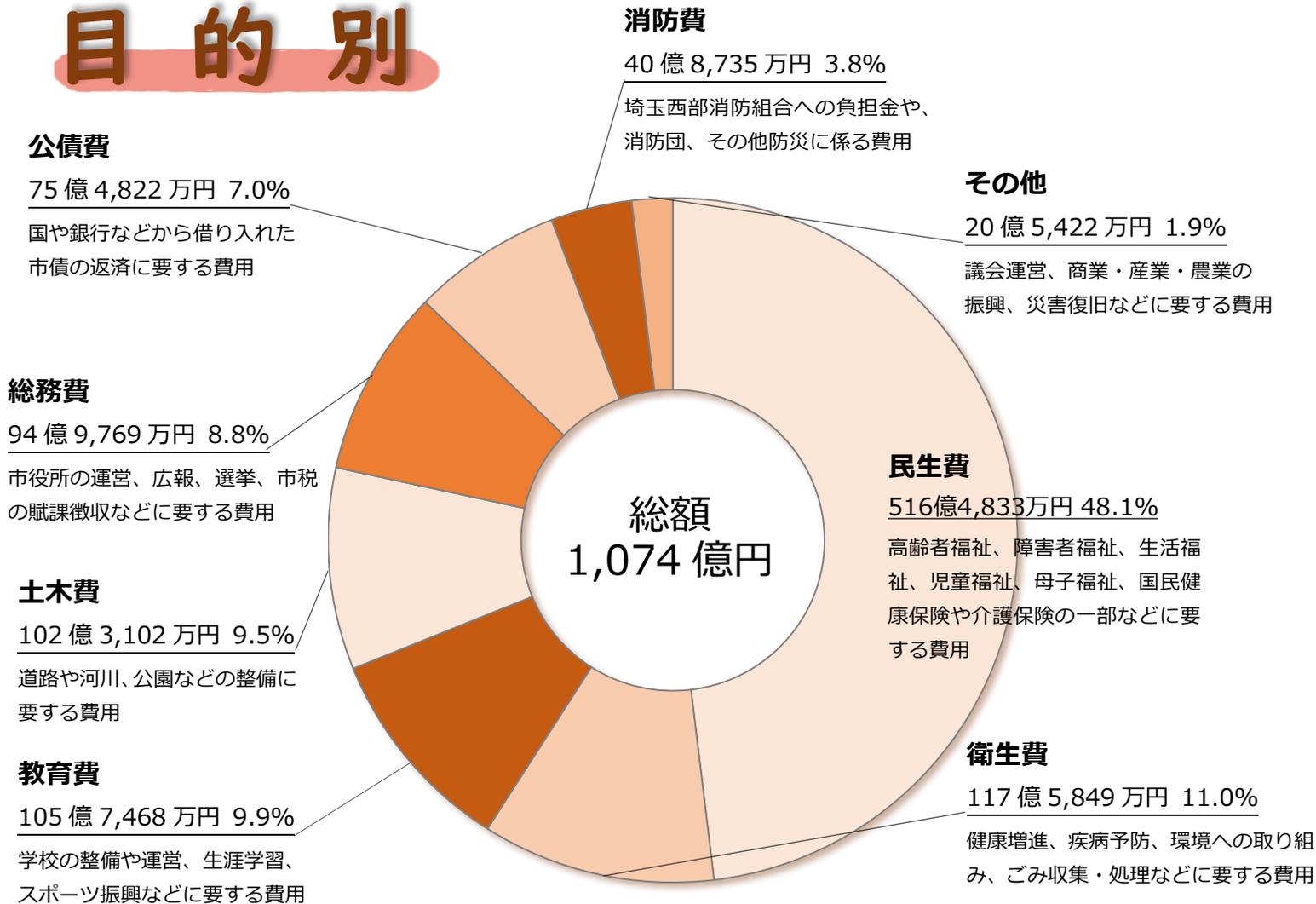
マチごとエコタウン推進基金繰入金や施設整備基金繰入金が減となりましたが、市の貯金である財政調整基金からの繰入金が8億 830万円の増となり、繰入金全体として2億 8,326万円の増額となりました。

↓減額↓…市税（▲5億 2,158万円、▲1.0%）

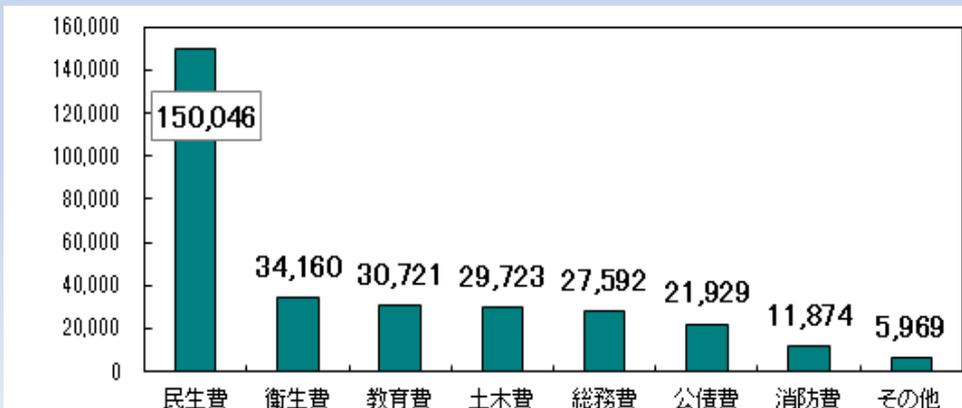
市税のうち、特に個人市民税、法人市民税について減収を見込んだことにより前年度より5億 2,158万円の減額となりました。

3 歳出予算

目的別



市民一人当り歳出



(単位：円)

民生費	150,046
衛生費	34,160
教育費	30,721
土木費	29,723
総務費	27,592
公債費	21,929
消防費	11,874
商工費	3,098
議会費	1,662
農林水産業費	630
労働費	376
災害復旧費	0
予備費	203
計	312,014

▼子育てや福祉、教育、健康や環境、道路や公園の整備など幅広くお金が使われています。特に、子育てや福祉のためのお金である民生費に半分近くが使われています。

▼一般会計歳出予算総額を市民一人あたりに換算すると、約31万円になります。

性質別



目的別と性質別の違いは？

「目的別」は、歳出を民生費(子育てや福祉など)や衛生費(健康や環境など)など行政目的によって分類したものです。
「性質別」は、歳出を扶助費(生活困窮者や障害者支援など)や人件費(職員の給与など)など経済的性質によって分類したものです。

繰出金

74億5,238万円 6.9%

国民健康保険や介護保険の運営などのため、一般会計から特別会計に繰り出す費用

公債費

75億4,822万円 7.0%

国や銀行などから借り入れた市債の返済にかかる費用

普通建設事業費

78億525万円 7.3%

道路や学校、その他の公共施設の整備などにかかる費用

補助費等

155億1,113万円 14.4%

各種団体への助成金のほか、市が支払う保険料など

物件費

186億3,412万円 17.4%

他の項目に分類されないもので、消耗品や委託料などの、消費的な費用

扶助費

287億565万円 26.7%

生活困窮者や障害者、児童等に対する支援にかかる費用

人件費

200億883万円 18.6%

職員の給与や議員の報酬などにかかる費用

その他

17億3,442万円 1.7%

公共施設の補修・修繕、災害復旧にかかる費用、予備費など

総額
1,074億円

歳出予算の中で、特に増減の大きなものをご紹介します。

◎目的別

↑増額↑…民生費(+18億6,975万円、+3.8%)

国民健康保険特別会計への繰出金の増額(前年度当初予算比7億16万円)が大きな要因となりました。

↓減額↓…衛生費(▲12億3,491万円、▲9.5%)

新型コロナウイルスワクチン接種委託料(9億6,178万円)の増額(前年度当初予算比:皆増)があったものの、東部クリーンセンター長寿命化工事の完了に伴う減額(同▲24億570万円)の影響が大きく全体として12億3,491万円の減額となりました。

◎性質別

↑増額↑…物件費(+17億6,159万円、+10.4%)

新型コロナウイルスワクチン接種委託料(9億6,178万円)の増額(前年度当初予算比:皆増)が主な要因となりました。

↓減額↓…普通建設事業費(▲32億2,975万円、▲29.3%)

東部クリーンセンター長寿命化工事の完了に伴う減額(同▲24億570万円)のほか、所沢駅西口北街区市街地再開発事業費補助金の減額(同▲8億4,249万円皆減)なども影響し、大きな減額となりました。

★★★終わりに★★★

いかがでしたか?今回の財政トークスでは令和3年度当初予算の概要についてお知らせいたしました。この他にも財政情報や資料を市HPなどでお知らせしておりますので是非ご覧ください。財政課では、これからも財政情報をより分かりやすくお伝えできるよう努めて参ります。

